

中学校における通級による指導の充実を目指して

— 「通級指導教室サポートパック」の作成を通して —

専門研究員

美里町立不動堂中学校 鈴木 渉 / 大崎市立沼部小学校 大沼 ひとみ / 宮城県岩出山高等学校 細川 剛

指導主事

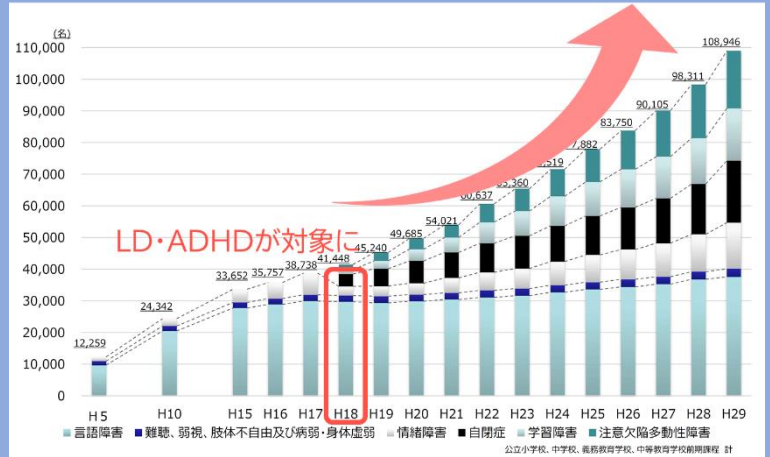
特別支援教育班 木村 亜由美 / 特別支援教育班 若山 洋

1 研究の背景

通級による指導のニーズは全国的に増加している。しかし、中学校での実施は少ない。

平成 29 年度に全国で通級による指導を受けた児童生徒数は、**過去最多の 108,946 名**。

▶ 通級による指導を受けている児童・生徒数の推移



宮城県の中学校ではLD等を対象にした通級指導教室が設置されている。

平成 30 年度の**設置校数は 19 校**、通級による指導を受けている**生徒数は 167 名**となっており、どちらも小学校(105校, 1491名)と比較すると少ない現状にある。

その背景には、思春期特有の生徒の心理的抵抗感や教科担任制による校内連携の難しさ、単なる教科の補充指導となるリスクなど、**中学校特有の課題**が存在している。

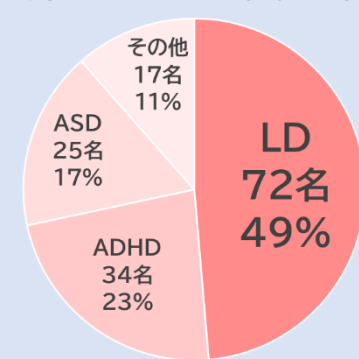
2 調査研究

生徒の実態は多様である一方、通級指導担当教員の専門性は必ずしも確保されているとは限らない。

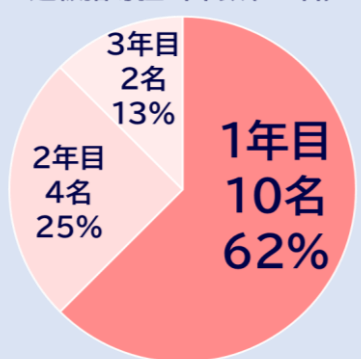
平成 31 年度の宮城県における、通級指導教室を設置している中学校を対象に調査。

▶ 宮城県の中学校における通級指導教室の実態

対象となっている生徒(148名)



通級指導担当年数(16名)



通級による指導を受けている生徒は、**学習上の困難だけでなく学校生活やコミュニケーションにも課題を抱えている**。

一方、**通級指導担当教員は 1 年目が最も多く**、教員 1 年目で担当しているケースもある。

専門性が必ずしも確保されているとは言えない状況の中で、通級指導担当教員は手探り状態で取り組んでいる。

3 課題

通級指導担当教員の『専門性の確保』と、全教職員で取り組むための『校内連携の推進』が課題。

通級による指導の充実に向けては、通級指導担当教員が**障害に応じた特別の指導を行うための『専門性の確保』**が必要。

さらに、生徒が通級指導教室で身に付けた力を学習場面や日常生活に生かしていくためには、学級担任や教科担任との連携が重要。**教科担任制を強みとした『校内連携の推進』**をいかに図るかが課題。

▶ 通級指導担当教員が抱えている悩み

通級指導教室の年間スケジュールは？
教育課程の編成や実施時間は？
対象となる生徒は？
個別の指導計画はどう作ればいいのか？
自立活動の指導ってどんなことをするのか？
通級による指導の評価はどうすればいいのか？
校内連携の方法は？



4 研究成果物

通級指導教室の運営をサポートする、『通級指導教室サポートパック』。

初めて通級による指導の担当となった教員や通級による指導に不安を抱えている教員を主な対象とし、**自立活動の授業づくり**や校内連携の推進を含めた**通級指導教室の運営**をサポートする『通級指導教室サポートパック』を作成。

『通級指導教室サポートパック』の活用を通して、**生徒が主体的に困難の改善・克服に取り組み、身に付けた力を日常生活や学習場面に生かしていくこと**を目指す。

▶ 通級指導担当教員をサポートする5つのコンテンツ



- 1 知識・概論 編
- 2 運営 編
- 3 実践 編
- 4 様式・資料集
- 5 校内研修 編

5 今後の展望

『通級指導教室サポートパック』の普及と実践検証。

次年度も継続的に、『通級指導教室サポートパック』の普及と通級による指導についての理解の推進を目指す。

また、各通級指導教室設置校での実践を基に、『通級指導教室サポートパック』の成果を検証する。

▶ 今後の取組

研究成果物の普及活動の継続



通級指導教室設置校での研究成果物の検証

研究成果物の普及

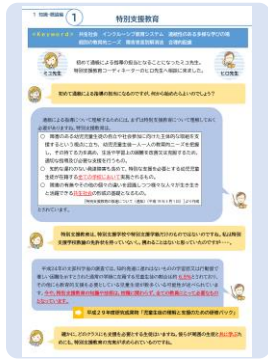
通級指導研修会等でのアンケート調査

『通級指導教室サポートパック』の内容

1 知識・概論編

通級による指導の制度や要点がわかる！

1. 特別支援教育
2. 通級による指導の制度
3. 自立活動の指導
4. 教科の内容の取扱い
5. 思春期を迎えた生徒への指導



2 運営編

1年間の仕事ができる！ 教室運営ができる！

1. 年間活用モデル・使い方
2. 通級による指導の開始まで
3. 入級の判断
4. 教室環境の整備
5. 校内連携・保護者連携
6. 小中高連携



3 実践編

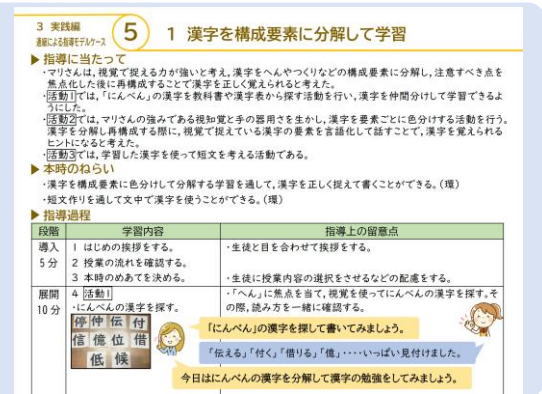
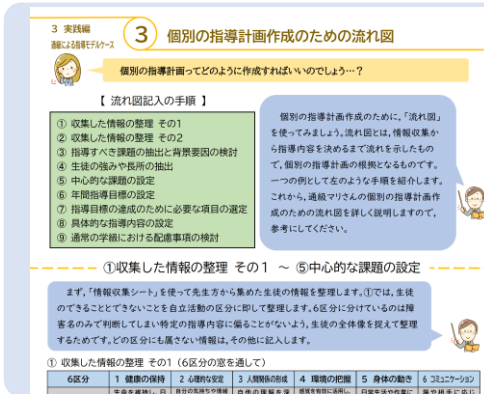
生徒の実態に応じた自立活動の授業づくりができる！

● 通級による指導モデルケース

1. モデルケースの見方
2. 情報収集シート
3. 自立活動の「個別の指導計画」作成のための流れ図
4. 自立活動の「個別の指導計画」の評価・改善
5. 授業展開例
6. 学習振り返りシート
7. 指導の記録シート
8. 保護者連絡シート
9. 自立活動の「個別の指導計画」の評価・改善
10. 個別の教育支援計画

● 自立活動指導例

1. 計算に困難を抱えている生徒
2. 図形の問題やグラフの読み取りが苦手な生徒
3. 感情のコントロールが苦手な生徒、トラブルをよく起こす生徒
4. 自分を表現することが苦手な生徒、欠席が増えてきている生徒
5. 場の空気が読めず、対人関係に困難がある生徒



4 様式・資料集

使える様式や資料が満載！

- 様式
 - ・特別な教育的支援を必要とする児童生徒のチェックリスト
 - ・自立活動の「個別の指導計画作成のための流れ図」
 - ・情報収集シート など
- 資料
 - ・学習指導要領における自立活動の内容 など

5 校内研修編

全教職員でわかる！つながる！

- ・通級による指導の理解と連携のための研修スライド
- ・教職員向けリーフレット

